

年 組 名前:

ごっちょがわ つつべえ た  
五緒川津平太の  
甲州弁の  
ススメ



「なにつか」

「なにか」とは意味違う

日曜日に家族で夕食することになった。何が食べたいか聞くとき長男は焼き肉が食べたいと言った。いいね焼き肉。次男はラーメンだと言った。おつ、ラーメンもいいな。そして妻はパスタが食べたいという。うん、パスタもいいじゃん。わしはあれもこれも食べたくなくなつた。そこでこう提案した。

「なにつか食べたいから、バイキングにするの？」  
「そうだね、バイキングならなにつか食べられるからいいよね」と意見が一致してバイキングの店に決まった。

「なにつか食べたい」とは「あれこれ食べたい」という意味だ。  
「なにつか」と「なにか」は似ているが意味は違う。「なにつか」とは「なんやかや、あれこれ」という意味の方言で、山梨でもよく使われている。

たとえは最近もの忘れがひどくなったというおぼちゃん。夕飯はカレーにしようと言った物に出かけたが、ガスコンロの火を止めていないことに気づいてあわてて戻り、火を消して出かけた。今度は財布を忘れてまた戻り、やっと買い物を終えて家に着いたとき、肝心のカレーのルーを買い忘れたことに気づく。そんなときおぼちゃんはこう言う。「最近、なにつか忘れて困るさー」

さて「なにつか」と「なにか」

ごっちょがわ・つつべえたさん  
本名・大堀卓。1958年南アルプス市（旧八田村）生まれ。「月刊マイタウン」編集長などを歴任。著書に「キャン・ユー・スピーク甲州弁?」「なんぢよにかかんぢよにか」。本紙連載「甲州弁のススメ」36回分をまとめた「私立じゃんずらけ小学校の楽しい甲州弁」を去年12月発刊。

「なにつか食べたい」とは「あれこれ多量食べたい」ときの言葉。  
「なにか食べたい」は「小腹がすいたときに「お茶漬けでも何でもいからちよつと食べたい」といふときの言葉。  
最近音楽の聴き方も変わった。CDやレコードを買うのではなく配信データをダウンロードするんだとか。そして聴き放題の定額プランというものがあつて、なにつか聴くにはこれがお得だつちゅーじやんね。

(2022年1月6日付 山梨日日新聞 週刊こぴつと3面)

問1 甲州弁の「なにつか」は、標準語ではどんな意味ですか。文中から抜き出しましょう。

「 \_\_\_\_\_ 」という意味

問2 文中(見出しは含めない)に「なにつか」という言葉は、合わせて何回出てきますか。

正しいものに○を付けてください。

「 \_\_\_\_\_ 」6回 「 \_\_\_\_\_ 」8回 「 \_\_\_\_\_ 」10回 「 \_\_\_\_\_ 」12回

問3 「なにつか」という甲州弁を使って、短い文を作ってください。

.....